

4 議事録（連絡会の中ででた主な意見や意見交換内容など）

1. 挨拶（連絡会の主旨確認）

- ・避難所運営委員会の委員長については、引き続き、南つくし野自治会委員長。
- ・今回の連絡会は、2020年度に災害時の新型コロナ対策も兼ねて話し合いをして以来。

2. 自己紹介

3. 町田市からの連絡事項（3件）

・防災課からのお知らせ

(1) 全62校の体育館に空調設備、非常用発電機とLED照明を設置。【資料1】

(2) 小中学生に対する防災教育の実施。【参考資料】

－9月に実施予定（今年の4月から小中学校に希望調査、6月以降に実施内容を検討済み）

・「東京マイ・タイムライン」セミナーについて

(1) 冊子について

－都が作成した冊子を防災課でも配布中。内容は風水害対策がメイン。

－小中高に子供用を配布している。

(2) セミナーについて

－市役所内で実施中。（日程はチラシに掲載のとおり）

→Q. 日程は平日のみですが、休日開催が1回でもあると参加しやすい。都の別のセミナーでは、日曜開催にしてもらったこともある。

市: 今年度分はできないが、都と市の担当者に伝えておきます。

4. マニュアル・避難施設開設訓練について

・マニュアルの変更

－P.2(3)③ 給水について 「ろ過水でプールの水を飲料水にする」ことがなくなった。

－理由として、備蓄に飲料水(500mlペットボトル)が3日分あり、さらに水道管から直接飲み水を引ける応急給水栓もあるため。それでも足りないときは、給水所へ取りに行く。

・避難施設開設訓練について

－11月中下旬を予定（市は10月以降で開催希望。10月は自治会の委員長の活動があるため難しい。）

－市の防災担当と自治会で候補日を調整後、学校側と相談する。

→Q. つくし野3丁目自治会は、つくし野小学校でも10/23(日)に訓練を予定している。

つくし野中学校の訓練にも参加するのか？(班長は全員参加としているので)

市: 住民によって、避難する場所が小学校か中学校になるため、実際に避難する場所を

知ってもらいたい。必ず両方に参加ではないが、トイレ設備は校舎によって違うので、

そこだけでも確かめた方がよいと思っている。

→Q. マンホールトイレの数は、3つ？給水のときはプールから水を持ってくるのか？

市: 現在は10個。訓練の際に設置して見てもらう予定。給水は、応急給水栓から持ってくるが、もう一度確認します。

→Q. 収容人数について。コロナ対策のため「1人、又は1世帯で4平米」が基準になっているが、元の基準の3.3平米

は何を根拠に出しているのか？都が出しているもの？

市:各市でもこの基準で行っている。(元となる根拠については、この場ですぐには出せませんが)

→Q.何人くらい避難してくるシミュレーションなのか？

市:平成24年に都が出した被害シミュレーションを基に、市でも算定している。今年の春に

都が最新版を出したので、それに合わせて市でも作成中。(参考で、つくし野小学校は500人)

→Q.収容人数以上の避難者が来たらどうするか？

市:収容人数は、予測される避難者数より、ゆとりを持って算定されている。最近は、

自宅の耐震化などにより、避難者も減少傾向である。

実際には、住民以外の人や、自治会に入っていない人でも受け入れるので、収容人数はあくまで目安。

・つくし野3丁目自治会が作成したマニュアルの紹介

－市のマニュアルをブレイクダウンした内容となっていて、発災時の開設作業について、それぞれに

補足説明が書いてある。

→Q.開設キットはどの避難所でも同じ場所にあれば、最初に避難所に来た人が誰でも見つけやすい
のでは？

市:建物の構造がほぼ同じ所なら可能であるが、完全に統一するのは難しいのでは。